

**NEWTON, Rob Iliffe, Oxford University Press, 2007**

野村 恒彦

NOMURA Tsunehiko

## I 活動内容

数学史、特に19世紀英国数学史をチャールズ・バベッジの業績を中心に研究している。他に探偵小説に非常に興味があり、国内外の作品を読み、研究している。神戸市東川崎町生まれの作家である横溝正史の生誕地碑建立に中心となって尽力し、建立後も毎年記念イベントを開催している。

## II 書評

科学史に興味を持つ者にとって、ニュートンの名前は特別な位置を占めている。当然のことながら、その生涯や業績について数多くの議論が展開されているのは、ここにあえて書くまでもないことだろう。本書はオックスフォード大学出版局から Very Short Introductions Series の一冊として2007年に刊行された。

まず本書を紹介するにあたって、目次を確認しておきたい。本書の目次は以下のようになっている。各章題の後に筆者による訳題を付した。

- 1 A national man (国家的人物)
- 2 Playing philosophically (哲学的に役割を演ずる)
- 3 The marvellous years (驚異の年)
- 4 The censorious multitude (批判的な大群)
- 5 A true hermetic philosopher (本当の神秘的な哲学者)
- 6 One of God's chosen few (神が選んだ少数の一人)
- 7 The divine book (神の書)
- 8 In the city (シティにて)
- 9 Lord and master of all (神とすべての主人)
- 10 Centaurs and other animals (ケンタウルスと他の動物)

第1章の冒頭に同時代人によるニュートンの評価、思い出が語られる。特に、ニュートンの妹の娘キャサリン・バートンと結婚したジョン・コンデュイットによる記述が多くを占める。

第2章では、ニュートンの幼少期からの出来事が語られる。その後ケンブリッジ大学のトリニティカレッジに進学し、1668年に修士号を取得したところまでが記述される。

続く第3章では、ニュートンによる手稿「Philosophical Questions」について数多くの記述がなされる。そこでは、デカルトの渦動説に関する記述の他に、光と色についての議論などが展開される。

第4章ではまずニュートンが1669年にケンブリッジ大学のルーカス教授に選任された旨が記述され、続いて王立協会についての簡単な紹介があり、1672年に協会員となったとされる。その後に発表したプリズムを用いた太陽の光と色についての議論の展開が記載されている。

第5章では、ニュートンの錬金術的な宇宙論が語られる。

続く第6章では神学の分野におけるニュートンの業績について言及される。具体的には、ヨハネの黙示録のラッパ吹きについての考察である。

第7章では、ニュートンの主著である「プリンキピア」(『自然哲学の数学的原理』)の議論について語られる。ここでは運動に対する考察についてフックとの確執についても触れられている。あわせて手稿「De Motu Corporum」(‘Lectures on Motion’)と「De Mundi Systemate」(‘On the system of the world’)での主張にも関連して述べられている。

第8章は、ニュートンの社会的地位について述べられる。それらは1703年に王立協会の会長に選任されたことと、1699年に就任した造幣局長官として貨幣鑄造改革を行ったことである。

第9章では、ニュートン晩年の天文学者ジョン・フラムステッドとの確執が描かれている。そして最終章である第10章では、ニュートンはダーウィンやアインシュタインのような他の英雄たちより高い地位にランクされるに違いないとしながらも、彼は神ではない一方、ハレーの「どのような人間もかつて神に近づけなかった」という見解に正当性があるという著者の言葉で締めくくられる。

以上のように本書ではニュートンの生涯と業績について全体的な評価がなされている。特徴的なのは主著である「プリンキピア」(『自然哲学の数学的原理』)について、数多くのページを割くことをせず、それ以外の光学、神学関係に多くの分量を割り当てている。さらに手稿についても視野を広げ、幅広い業績評価になっていることも事実である。そのような意味では、新しい評伝の形を示していると言えよう。

最後にニュートンの生涯や業績に関しては、2010年からNewton Projectによってウェブ上で容易にアクセスすることが可能であり、貴重な情報提供がなされていることを付け加えておきたい。